

こんにちは

-No.50

日本共産党 東村山市議会議員

50号となりました!!



山田たか子です

山田たか子事務所

TEL 395-4973

携帯090-5824-7597

<秋津事務所>

秋津町4-39-71

<青葉事務所>

青葉町2-28-6



都立・公社病院の 独立行政法人化には中止の声を

医療不足が深刻。
こんなときに
なぜ独法化!?



都議会では、自民・公明・都民ファ・維新などの賛成で、7月からの都立・公社(都立に準ずる)病院の独立行政法人化準備が進められています。

全国で医療機関のコロナ病床確保数は、1位から11位まで全て、都立・公社病院。今後想定される未知の感染症に対応するには、平時からの病床や人材確保は欠かせません。病院の『経営面』から見たら、平時は採算が取れなくて

当然です。都が運営・出資するからこそ、都立・公社病院が果たす役割は大きいのです。

また、採算重視の独法化により診療科目の整理や、人件費削減で給料が増えず、ベテラン医療従事者が働き続けられない状況となれば、医療の後退も起こりかねません。

独法化に中止の声を。命を預かる多摩北部医療センターの存続・医療の拡充を一緒に求めていきましょう。

活動報告・今後の日程

4月10日 日本共産党
オンライン演説会

崩壊した旧ソ連はもともと社会主義・共産主義とは無縁の覇権主義・専制主義の体制だったこと。日本共産党がその誤りと正面からたたかい、ソ連共産党崩壊の際には「もろ手をあげて歓迎する」と、声明を発表したこと。9条を生かした積極的・能動的外交で、東アジアに平和をつくっていくことが重要であることなど。

日本共産党の想いが、
ギュッと詰まっています。



5月8日 東村山を変える
超党派議員連盟による
議会報告会



◎東村山市立社会福祉センター 第1・第2会議室

2022年5月8日(日) 14:00~

榎本直子 さとう直子 山田たか子 渡辺みゆ
浅見みどり 藤田ささみ 山口みよ

5月21日 日本共産党演説会
14時~久米川駅南口

日本共産党 山添拓参議院議員
が来ます!



農地と緑地とわたしたち

市内でも農地や緑地が多い秋津町・青葉町。けれども近年、様々な理由から減り続けています。人間社会の都合で、貴重なみどりを無くしてしまっているのでしょうか?

二酸化炭素を吸収するみどりの保全是、地球を守るために世界規模で取組まれている温室効果ガスの排出抑制と共に重要です。そして、そこで育まれる貴重な動植物を守ることもつながります。国・都・市の公有地化を本気ですすめる必要があります。

農地では、後継者や担い手不足により、畑を管理できない問題も伺います。一方で、社会福祉法人さんからは「作物を育てて販売するために、畑を借りたい」との相談も伺います。農地提供側と利用側の要望がうまく合えば、「農福連携」の新たな活用も可能ではないのでしょうか。農地の活用でご相談がありましたら、お気軽にご連絡ください。

【写真】キンラン(左)とギンラン(右)。青葉町のみどりに生息する絶滅危惧種です。



どんな理由があっても 戦争は絶対にダメ！

多くの国民が犠牲となっているロシアのウクライナ侵略。無差別殺りく・性暴力も発生する国際法違反、国連憲章違反です。

国連憲章（要旨）

- 第2条③国際紛争を平和的手段によって解決しなければならない
- ④武力による威嚇・行使を、領土保全・政治的対立に対するものも慎まなければならない

↑ ↑ ↑
日本国憲法と似ていますよね？日本国憲法は、国連憲章を前提として起草されたとのこと。日本は、この原点に立ち戻るべきです。

プーチン大統領のように、自国民に犠牲が出ても、核の先制使用をためらわない考え方では、「核兵器を持っていれば安心」という『核抑止論』は成り立ちません。



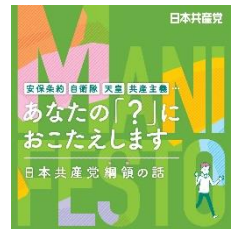
国際世論で「戦争やめて！」の声を大きくしていきましょう

軍事 対 軍事 核 対 核

この結果は戦争につながり、必ず国民が犠牲となります。日本共産党は、憲法9条を生かした平和外交を求めます。「相手が攻めてきたらどうする!？」とのご意見もありますが、攻められないような外交をすることが、政治の役割です。

日本共産党が目指すのは、あらゆる紛争を話し合いで解決する関係を築くことです。お手本はASEAN（東南アジア諸国連合）。年間1,000回を超える会合を開催するそうです。これだけ話し合っていたら、お互いを理解し信頼し、戦争に突き進むことは無くなります。米中を含めた「平和の枠組み」を目指します！

→ “あなたの「？」におこたえします”参照ください



憲法改悪反対署名に 取り組んで ③



90代の方とお話をした時のこと。「戦争は絶対にダメだよ！」と、署名に賛同。そして「恥ずかしいんだけどね…」と、ご自身が軍国少年だった戦争当時のお話を伺いました。

予科練の制服に憧れて志願したこと。学んだ軍の暗号が、とても単純だったこと。母親に「日本は負ける」「あんたみたいな馬鹿が行ったって役に立たない！」と言われたことなど。

お母さんはどんな気持ちだったのでしょうか。なんとかして我が子を引き留めたかったのではないのでしょうか。胸が苦しくなります。国を信じ、“憧れ”で命をかけた若者たち。二度と同じことを繰り返さない為に、憲法9条が作られたのですから、絶対に変えてはなりません。

私は、平和な世界があってこそ、私たちの暮らしがあるのだと思います。

応援サポーター募集中

戦争か？平和か？私たちの国のあり方を選ぶ、大事な選挙が目前です。

日本共産党は、市政・都政・国政について、多くの市民の皆さんにお伝えする宣伝活動として、駅頭や街角でのハンドマイク宣伝、SNS・動画配信、署名活動、ちらし配布、アンケートなどを行っています。

ちらし折りやポスティング、SNS、アンケート入力や看板取り付け等の力仕事など、皆さんの得意分野でお力をお貸しいただきませんか？

署名やちらしで政治を変えられるの？
大変なだけで、どうせ変わらないんじゃない？

私たち一人ひとりの声は小さくても、その声が集まれば！◆何よりも、諦めないことです。お声かけお待ちしております



東村山民報 2022年5月号外 山田たか子活動紹介です。
◇東村山民報社◇ 小松恭子 東村山市美住町1-2-5

❖山田たか子
ツイッター-



❖いま しんぶん赤旗 がおもしろい！
日刊紙 月3,497円(一部売130円)
日曜版 月930円(一部売240円)
日刊紙 電子版(月3,497円)

